



平成30年2月13日

全国初！

『北九州市と損害保険ジャパン日本興亜(株)との 環境・SDGs連携協定締結式』の開催について

北九州市と損害保険ジャパン日本興亜株式会社は、環境・SDGsの分野においてお互いの強みを活かして連携して取り組むため、協定を締結することとなりました。

今回の連携協定締結により、環境・SDGsに関する市民の活動を推進するとともに、市内企業のビジネス展開にもつなげ、本市、日本及びアジア地域の持続可能な社会づくりを図ってまいります。

なお、「SDGs」に関する地方自治体と企業との連携協定は、全国初のケースとなります。

1 日 時

平成30年2月13日（火） 11：15～11：45

2 場 所

北九州市役所4階 記者会見室

3 協定名

環境・SDGsに関する連携協定書

4 締結者

損保ジャパン日本興亜(株) 常務執行役員 九州本部長 大久 孝一
北九州市長 北橋 健治

5 締結式次第

- ・北橋市長コメント
- ・大久本部長コメント
- ・協定書署名、記念写真撮影（ていたん、ジャパングダも撮影に参加）
- ・質疑応答

6 連携協定の狙い

- ・北九州市は、環境未来都市や「ジャパンSDGsアワード」特別賞受賞など、自治体のトップランナーとして環境・SDGsに関する取組みを推進
- ・損保ジャパン日本興亜は、経団連（日本経済団体連合会）の企業行動・CSR委員長や、政府の「SDGs推進円卓会議」のメンバーとなるなど、企業のトップランナーとして環境・SDGsに関する取組みを推進
- ・北九州市と損保ジャパン日本興亜が連携することで、市全体、日本及びアジア地域の環境・SDGsの更なる推進につなげることが狙い

7 主な連携内容

- ・再生可能エネルギーや環境国際協力などの北九州市の強みと、各種リスク評価・分析などの損保ジャパン日本興亜の強みを活かし、市民の暮らしの質（QOL）の向上や、市内企業のビジネスチャンスの拡大に資する、次の内容で連携する。
 - ① 再生可能エネルギー等の導入拡大に関する事項
 - ② 気候変動に伴う適応策の推進に関する事項
 - ③ 環境国際協力の推進に関する事項
 - ④ 環境教育や環境リスクに係るコミュニケーションに関する事項
 - ⑤ SDGsの普及啓発や実践に関する事項
 - ⑥ 前各号に掲げるもののほか、双方が別途合意する事項

（連携内容の具体例）

○市民向けシンポジウムの共同開催

- ・市民に環境・SDGsに関する行動を促すため、損保ジャパン日本興亜が1993年から東京で実施している「市民のための環境公開講座」のノウハウを活かし、市民向けのシンポジウムを北九州市で開催する。

○市民向けSDGsパンフレットの共同制作

- ・SDGsについて、市民、特に次世代を担う若者に分かりやすく伝わるようなパンフレットを制作し、市民・企業に配布する。

○環境ビジネスに関する企業向けセミナー・研修

- ・再生可能エネルギー導入や気候変動、企業の環境国際協力・ビジネスに伴うリスクなどをテーマとする企業向けセミナーや研修を北九州市で実施する。

○協定の定期的なフォローアップとSDGsの相互レビュー

- ・協定項目について定期的にフォローアップを行い内容の深化を図っていく。
- ・お互いのSDGsへの取組について、相互レビュー（お互いの取組みをチェック・助言しあう）を行う。

【お問い合わせ先】

【お問い合わせ先】	
北九州市	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
北九州市環境局総務課（093-582-2173） 課長：正代 係長：大庭	九州本部北九州支店法人支社（093-521-6592） 支社長：早川 特命課長：川田